



第188号

中之条自治会

就任のご挨拶

令和八年度自治会長

武井孝夫



日差しに春のぬくもりを感じられる季節となりました。会員の皆様におかれましては、健やかに過ごされたこととお慶び申し上げます。

このたび、令和八年度の自治会長に就任いたしました武井孝夫と申します。非力ながら重責を担うこととなり、不安な気持ちでいっぱいですが、幸いなことに、副自治会長

田中清志様、会計久保田聡様、総務部長吉池英之様、公民館長柳沢進様に快くお引き受けいただきました。加えて、各ブロックから選任されました正副ブロック長と合わせて総勢二十一名の役員の皆様とともに、役員の皆様と協力して、中之条地域の発展のために全力を尽くしてまいります。

先日、地域を見守る道祖神のお祭りに新役員とともに行って来ました。子供たちの元気なおはやしや太鼓の音の中で、静かに手を合わせ、子供たちの成長と、中之条の平安がスムーズに進むことを祈念しました。私は、中之条にお世話になって、四十年が過ぎ神棚のお札も数えきれないほどになりました。これまで地域にお世話になってきたことを思い返すと先人たちが守り抜いてきたこの地域の平安を引き継ぐ責任の重さに、改めて身の引き締まる思いがいたしました。

中之条自治会は、古くからお住いの世帯と新しく居を構えられた世帯が混在する、上田市でも第三番目の大きな地域へ変わりました。更には高齢化により独り暮らしの世帯が増え日々の生活に不安を感じている方も少なくありません。また少子化、感染症などにより外に出て元気な声で遊ぶ子供の姿も少なくなり寂しさも感じられます。ネット社会はスマートフォン一つで何でもできる便利な時代になりましたが、「ついていけない」「どうすればいいのかわからない」と戸惑い孤独を感じておられる世代の方もいらっしゃると思います。自治会として、様々な課題が生まれ対応も多岐にわたるようになり、時代からこそ、何が大事で何を大切にすべきかを考えていかなければなりません。幸いなことに、新旧の住民がそれぞれの良さを認め合い、助け合えることが出来ている中之条は良いところだと感じています。これは、「互いを思いやる心」があるからです。

一時はコロナ禍で自治会の行事も中止を余儀なくされてしまいました。そのために交流も少なくなり希薄になってしまった地域のつながりを心配しておりましたが、歴代の役員さん方の英知のおかげで今の時代に合った新しい形で少しずつ取り戻してきていただき感謝しております。地域の皆さんがお互いに顔を会わせ色々話ができる関係こそが、防犯や防災、そして安心な暮らしの基盤となります。

定期総会では、「公民館建物の地震対応」「自治会担い手確保の在り方」という大きな課題が提案されました。新役員一同、知恵を出し合いより良いものを追究してまいります。推進に当たっては、地域の皆様の声を大切にしながら風通しの良い自治会運営を目指してまいりますので、一年間どうぞ温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

退任のご挨拶

令和七年度自治会長

平田敬一

春の訪れが待ち遠しい季節となりましたが、朝夕はまだ冷え込む日が続いております。今年は、北国を中心とした記録的な大雪や、衆議院の解散総選挙など、社会全体が大きく動く年明けとなりましたが、区民の皆さまはいかがが過ごされたでしょうか。

昨年は、自治会活動に対し、皆さまから多大なるご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

一年前、この大役をお引き受けした際には、不安な気持ちもありましたが、役員の皆さま、そして区民の皆さまに、その都度支えていただき、何とか一年を終えることができました。振り返って見ますと、環境整備や地域行事など、さまざまな活動を進める中で、自治会は多くの方々の力によって成り立っているのだと、改めて実感した一年でありました。また、この一年で多くの方と知り合い、話しをする中で、人と人とのつながりの大切さを、これまで以上に強く感じるようになりました。地域行事などを通して育まれた関係は、災害時などにおいて、きつとお互いに助け合える力になると思います。

一方で、高齢化に伴う退会や若い世代の入退会、住宅地と隣接する農地の荒廃、農業用水路の老朽化、草刈りなどの環境整備はじめ、自治会を取り巻く課題も、現実のものとして見えてきました。

今後は、役割や仕組みを、見直すべきところは見直し、無理のない形で次の世代に引き継いでいける自治会活動が、求められる時期にきていると感じております。

新年総会では、多くの皆さまに御参加いただき、今後の自治会活動に対する問題点やご提案など、貴重なご意見を多数いただきました。時間がかかるかもしれませんが、皆さまと共に、一歩ずつ、より良い自治会運営が図られるよう、新しい役員のもとで、中之条自治会がさらに前へ進んでいくことを願っております。私も、今後は一会員として、地域のお役に立てるよう、ささやかながら関わって行きたいと思っています。

最後になりますが、新役員の皆さまのご活躍と、自治会ならびに区民の皆さまのご健勝を祈念申し上げ、退任の挨拶といたします。

一年間、本当にありがとうございました。

令和八年度 新年総会報告

副自治会長 田中 清志

本年度の定期総会では、自治会協議委員会のご尽力を賜り、区民の皆様にはお忙しいところ公民館までご参集頂き誠にありがとうございました。

自治会活動を通して住み良い地域づくりを進めて行く所存であります。住民の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。そして、総会の開催に先立ち、出席者並びに委任状の提出があり、総会が成立致しました事を報告します。

関係各位の皆様には心より感謝お礼申し上げます。
出席者 九十四名
委任状 六百十一名
合計 七百五名
以下、報告された議案の内容です。

議案一・令和七年度事業報告および会計報告

(一) 事業報告 (要否抜粋)
平田自治会長より、大広間及び貴賓室にエアコンを設置し、快適な空間が整いました。そして、昨年に続き「上田わ

つしよい」への参加、コロナ過のため中止していた「敬老祝賀会」を六年ぶりに開催できました。更に女子トイレの改修を市の補助金を活用して行いました。また行政に対する要望については、市の担当者と現地調査を行いまして、市からの回答を皆様にご報告させて頂きました。本年度も以前からの継続要望を含み、多くの要望が実施されるよう引き続き務めてまいります。

続いて、会計報告を一般会計・特別会計・文化財保存基金会計・上田わつしよい会計・公民館会計・墓地緑地管理委員会会計の収支報告を行いました。

議案二・令和七年度会計監査報告

中之条規約により、令和七年十二月二十一日に武石一幸氏、田中良和氏に会計監査をして頂き、武石一幸氏より適正に処理をされていたことを報告して頂きました。

議案三・(一) 令和八年度事業計画および予算 (案)

中之条自治会への加入促進を図って行き、中之条に住ん

で良かった、と言えるような自治会にして行きたいと思いますので皆様のご協力をお願い致します。

予算(案)につきまして、昨年度に設備の入れ替え・改修等が一旦落ち着いた為、本年度予算は例年通りにて運営する旨を皆様にお諮りした所、異議なく承認されました。

議案三・(二) 令和八年度会計監査員選出について

自治会規約第十条により令和六年度副自治会長丸山修生氏、令和六年度会計塩寄泰氏に異議なく選任されました。

議案(三) その他

皆様から多くの質問・ご要望を頂いた内容について、今後の協議会で熟議したいと思っています。

- ・公民館耐震対応について
- ・自治会担い手について
- ・二ヶ村水害防止について
- ・自治会デジタル化等々

最後に、一年間自治会運営にご尽力頂きました前役員の皆様に感謝を申し上げ、定期総会の報告とします。

令和八年度 中之条自治会 協議会のご紹介

令和七年十二月十三日の新旧合同協議会を皮切りに令和八年度協議会がスタートいたしました。

毎月一回、地域の活動や、より良い暮らしのため、区民の皆様のご意見を参考にしながら、活発な議論を重ねております。引き続きご支援・ご協力のほど宜しくお願い致します。



令和8年度協議会員の皆さん



総会の様子

生活環境部より

部長 古田 春江

今年度の生活環境部長を務めさせていただきます第八ブロックの古田と申します。自治会の皆様には日頃から生活環境維持へのご協力をいただき感謝いたします。

今年度も各ブロックの皆様のご協力のもとで自治会の皆様ご安心・快適な生活が送れる地域づくりに取り組んでまいります。

生活環境部の年間取り組みといたしましては、

- ① 通年・資源物回収の運営
- ② 五月・ごみゼロ運動への取り組み(廃棄物環境保全等、自治会員周知通達会)
- ③ 五月・児童公園環境整備
- ④ 九月・秋の環境美化清掃などの活動となります。

生活するうえで欠かせないゴミ問題ですが、自治会の皆様に資源物リサイクルの重要性・ゴミ出しルールにご理解をいただき、更なる生活環境向上に取り組んでまいります。

自治会の皆様には継続してごみゼロ運動・秋の環境美化清掃へのご協力をお願いいたします。

皆様元気で楽しく過ごせる生活環境を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

土木部より

部長 金子 厚志

本年度土木部長を務めます
第一ブロックの金子と申しま
す。

土木委員の皆様、中之条住
民の皆様のお力をお借りしな
がら、地域の環境整備に取り
組んでまいります。

土木部の活動内容につきま
しては、昨年同様、春の環境
整備および城南児童公園の環
境整備を実施いたします。

まず春の環境整備では、例年
通り中之条の住民の皆様にご
参加いただき、道路側溝の汚
泥撤去やゴミ拾いなどを行い
たいと考えております。ご協
力のほど、よろしく願いい
たします。

また、城南児童公園の環境
整備では、草刈り、花壇の整
備、木の剪定などを予定して
おります。こちらは、土木部
員をはじめ、生活環境部、ふ
れあい協議会、PTA、育成
会、もくず会の皆様と協力し
ながら進めてまいります。

今年一年間、中之条の環境
美化活動に取り組んでまいり
ますので、どうぞよろしくお
願いいたします。

安全部より

部長 吉池 敏彦

今年度、安全部会部長を拝
命いたしました、第七ブロッ
クの吉池でございます。どう
ぞよろしくお願い申し上げま
す。

本年中之条の皆様が日々安
心して道を歩けるよう、地域
の交通安全環境を守っていく
所存です。部会としては、交
差点での街頭指導を通じて、
新入生をはじめとする子ども
たちや高齢者の皆様が事故な
く過ごせるよう努めてまいり
ます。

これからの時期は特に新入
生の登下校に注意が必要です。
私たち大人が手本となり、横
断歩道での左右確認を徹底す
るなど、自ら身を守る意識を
地域全体で高めていければ幸
いです。
安全な中之条を築くため、
皆様のご支援とご協力をお願
い申し上げます。



防犯部より

部長 平塚 直也

令和八年度中之条防犯部長
を仰せつかりました第二ブ
ロックの平塚と申します。よ
ろしく願います。

各ブロックで選出された防
犯指導員の皆様のお力をお借
りしながら、地域の安心・安
全を目標に活動してまいる所
存でございます。

【年間行事予定】

四月 春の地域安全運動

七月 夏の地域安全運動

十月 全国地域安全運動

十二月 年末特別警戒活動

四月から十二月まで月二回、
防犯指導員で地域内防犯パ
トロールを行う予定です。

長野県警察公式の防犯アプ
リ「ライポリス」をダウン
ロードしたところ、毎日のよ
うに犯罪や不審者の情報が一
新されており、とても驚くと
ともに、気が付かないところ
で安心・安全な暮らしが脅か
されていることに、より一層
気が引き締まる思いです。

中之条にお住いの皆様が一
日々「安心・安全」に過ごせ
ますよう、防犯部の皆様と一
緒に取り組んでいきたいと思
っております。

一年間よろしく願いいた
します。

上田市消防団第六分団

部長 中澤 政彦

上田市消防団第六分団の部
長を務めます中澤政彦と申し
ます。

地域を守る消防団は、火災
対応だけでなく、風水害への
対応や人探し、地域イベント
への参加など、さまざまな場
面で力を尽くしています。し
かし近年は、全国同様に当分
団でも団員の減少や年齢層の
上昇が進み、一人ひとりの負
担が大きくなってきています。
武石地域での山火事をはじめ、全国的にも山火事が多く
発生しました。こうした大規
模災害が起きた際に、十分に
対応できなくなる可能性が現
実を帯びつつあります。

こうした状況の中で、消防
団と自治会がどのように協力
していくかを考えることが重
要となります。団員確保は急
務ですが、まずは自治会の皆
さまのご理解や温かい支えが
欠かせません。防災への関心
を高めるなど、住民一人ひと
りの小さな協力が大きな力に
なります。

地域の安全は、誰かに任せ
きりにできるものではありません。
消防団・自治会・住民
が支え合い、安心して暮らせ
る地域を共につくってけれ
ばと思います。

農業協議会より

会長 西沢 信義

昨年のコメ不足問題もまだ
終わっていないようで、直売
所などで見ますと五、四、千
円程度で販売されています。生
産者との取引は半分くらいの
五、二、千円程度でしょうか。
大規模農家ならともかく小規
模の生産者なら手間暇考えた
ら購入したほうが良いと考え
てしまいます。

担い手の高齢化が進み規模
を拡大しても後継ぎがいない
、農地を集約しようにも宅地化
が進みぼつぼつと水田が残る
中之条界限では立ち行かない
のが現状です。農業機械も改
良されドローンや自動運転の
機械も多く登場しています。
若い人達ががもう一度農業を
見つめ返してくれたらいいな
と思っています。

中之条にはある程度整備さ
れた農業水路が残ります。水
田が激減した現在無用な部分
もあります。考えてくださ
い。もし水路がなかったら雨
水や雪解け水はどうなります
か。長いこと住宅の敷地にと
どまり多くなれば床下浸水も
考えられます。農業施設とし
てでなく生活排水路の一部と
してゴミ拾いや周辺の草刈り
をお願いします。地域の安心
安全に留意して農業を続けま
すがご協力お願いします。

営農推進委員会より

委員長 瀧沢 利明

令和八年度営農推進委員長に任命いただきました宮方の瀧沢利明です。宜しくお願いいたします。

昨年は春先から大きな自然災害がなく順調に農作物が生育しましたが、一部地域においては降雹被害や夏場の気候変動による猛暑下で栽培管理は難しい状況でありました。また円安や海外状況によって生産資材、人件費、物量コストなどが高騰し、農業経営に影響があった一年でもありました。

中之条地区は非農業用地であり、中心市街地から近接の立地条件から、近年では住宅化が急速に進み、農家は減少の一途であり、水田の減少、農業者の高齢化とそれに伴う担い手不足と合わせて耕作放棄地が増加している状況であります。

現在の食料自給率は38%であり国の目標値の45%と比較して極めて低い状況であります。私たち消費者は食料自給率の向上につなげるため地元の農業の応援と地元の農産物を食べて応援して行くことが重要であります。また日本の主食である米の「適正な価格」への関心を持って農家の応援と、自分でも家庭菜園で農作物を作り始めましょう。

山林組合総会報告

組合長 田中 忠男

令和八年の山林組合第五十六回定期総会は、昨年に当分の間、全組合員出席による総会は開催しないという決議がなされた為、本年も新旧評議員十一名による総会としました。

尚、総会決議事項に対して、不明な点・意見等がある場合は十八日迄に連絡を下さい、という事でしたが、連絡がありませんでしたので、これを持ちまして総会終了とさせて頂きました。

総会主要決議事項としては、総収入九十二万一千七百五十円、総支出十二万八千九百二十円、差引残高七十九万二千八百三十円の令和七年収支報告、令和八年予算を八十九万七千三百三十円で執行する事、八年の山林作業は無い事、その他、組合費等については昨年通りとする事、退会申出者が八名有り現在組合員数が六十九名と成っている事、役員に対する病气・死亡見舞金を具現化する為、内規第三条第一項・第二項を新設した事、紅平分収林159林班い小班35.36について契約期間が昭和三十五年五月一日より令和八年四月三十日迄となっているのを、搬出経費が材価を上回る為に十年間延長して、令和十八年四月三十日迄の八十年間としたこと等を決議し総会を終りました。

鑄守の杜宮川神社より 宮川神社いざ出陣

総代 藤松 太一

一月十日公民会において総会が行われ令和八年度宮係・年間計画が承認されました。翌週宮係・氏子総勢五十名以上の参加により「神願の網捻（神縄祭）」が行われました。宮係として、昨年度から参加し連綿と続いている歴史の継承を肌で感じました。

この風景を見ながら私の過去の登山活動を振り返った時、ヒマラヤ遠征で標高四千メートルの高地にあるプーガオン村に到着し、村を見下ろす小高い丘にあったチベット仏教のお寺を思い出した。荒涼とした自然、殆どの食物が育たない環境の中での生活、彼等の生きていく支えは天空に聳え立つお寺で日々祈ることであった。生活の中に寺を中心とした数々のお祭りが彼らの生きる糧や励みでもある。一日歩いて峠に着けばもうそこは中国領である。

私は登山を介して様々な国に行きました。ヨーロッパやアラスカ、パタゴニアはキリスト教。インドはヒンドゥー教、天山山脈のウルムチはイスラム、ネパールヒマラヤはチベット仏教と様々でした。昨年度から宮川神社の宮係となり、神社の活動を体験し宗教とは違った、特別な一端に触れることができました。

日本固有の形態であり他の国にはない存在である神社。やや過去形になりつつある数々の行事であるが永い歴史に育まれ、伝えられ今も継続している素晴らしいものであると実感しました。

他の国と比べると日本人は信仰心に欠けているとよく言われるが、私は決してそうは思わないこれが日本人なのだと思う。

今年はこの宮川神社に足を向け、大空に聳える樺に囲まれ爽やかな風と共に、神社に参拝してみるのも一考かと。

令和八年度宮係（敬称略）

総代（宮方） 藤松 太一

副総代（六工南） 塩崎正幸

会計係（新道） 神谷博継

斎田係（下組） 西沢道広

斎田係（上組） 野々山兼市

会計係顧問（六工東） 上條幹男

斎田係顧問（柳堂） 杓掛俊道

宮川神社の活動の紹介

・今年一月十七日行われた「神縄祭（網捻）」



今後の宮川神社の行事予定

四月五日 春祭り
十月四日 秋祭り
十二月六日 大祓い
十二月三十一日 二年参り

令和八年度
役員紹介
(敬称略)

四役

自治会長 武井 孝夫

副自治会長 田中 清志

会計 久保田 聡

総務部長 吉池 英之

協議員 ブロック長

第一 関 昌彦

第二 小松 隆明

第三 松浦 舞

第四 鈴木由美子

第五 中澤 徳士

第六 滝澤 修

第七 柳沢 伸二

第八 中澤 泰明

協議員 副ブロック長

第一 金子 厚

第二 平塚 直也

第三 横山 慎

第四 田守 竹夫

第五 大和 正輝

第六 堀田 昌志

第七 吉池 敏彦

第八 古田 春江

特別協議員

公民館長 柳沢 進

生活環境部

部長 古田 春江

第一 真部 正行

第二 涌井 芳久

第三 渡邊 裕昭

第四 竹田 透

第五 菊地 亮太

第六 滝澤 雄一

第七 田中 功

第八 島川 雄二

金子 厚志

第一 翠川 博之

第二 小坂井一彦

第三 西澤 雄

第四 西沢 俊郎

第五 高橋 裕樹

第六 児玉 文洋

第七 依田 栄子

第八 宮沢 一成

吉池 敏彦

第一 降旗 久男

第二 石川智栄美

第三 山本 哲也

第四 小平 浩子

第五 中沢 茂

第六 光山 幸子

第七 齋藤 茂

第八 渡辺 良美

第四

第三

第二

第一

部長

第五

吉池 哲也

第六 横沢久美子

第七 相馬 幸彦

第八 柳沢 誠

第九 甲田 翔

第十 新海 愛子

第十一 横沢 安弘

第十二 佐藤 明美

第十三 平塚 直也

第十四 秋山 憲司

第十五 寺田 貴志

第十六 中澤 史典

第十七 宮島 英雄

第十八 田中 正一

第十九 大倉 靖史

第二十 龍野 邦子

第二十一 岩崎 春江

第二十二 関 昌彦

第二十三 高橋 義幸

第二十四 山下 晃

第二十五 鈴木由美子

第二十六 宮澤 寛子

第二十七 南澤 茂幸

第二十八 小西 正人

第二十九 小宮山正浩

第三十 中澤 史典

第三十一 宮下 和彦

第三十二 中澤 史典

第三十三

第三十四

第三十五

第三十六

第四

橋本 和樹

第五 西沢 忍

第六 田中 清志

第七 平田 敬一

第八 武井 孝夫

第九 中沢 守人

第十 岡村さつき

第十一 中沢 守人

第十二 中沢 守人

第十三 中沢 守人

第十四 中沢 守人

第十五 中沢 守人

第十六 中沢 守人

第十七 中沢 守人

第十八 中沢 守人

第十九 中沢 守人

第二十 中沢 守人

第二十一 中沢 守人

第二十二 中沢 守人

第二十三 中沢 守人

第二十四 中沢 守人

第二十五 中沢 守人

第二十六 中沢 守人

第二十七 中沢 守人

第二十八 中沢 守人

第二十九 中沢 守人

第三十 中沢 守人

第三十一 中沢 守人

第三十二 中沢 守人

第三十三 中沢 守人

第三十四 中沢 守人

第三十五 中沢 守人

六ヶ村堰管理組合

理事 田中 利明

水門係 田中 智志

二ヶ村堰管理組合

理事 田中 智志

監事 須崎久美子

山林組合

組合長 田中 忠男

副組合長 丸山 正幸

会計 田中 豊樹

評議委員 吉原 和浩

田中 豊樹

田中 良和

田中 俊郎

田中 利明

柳沢 伸二

田中 清志

吉池 敏彦

小平 浩子

中澤 政彦

大和 隼人

班 長

部長

第六分団

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長

班 長



令和8年度 中之条防災隊編成表

(敬称略・順不同) (2月8日改訂)
氏名の後にある () の数字はブロック名

本部	(自治会長)	緊急連絡の場合、こちらの代表電話番号にご連絡ください (☎090-2354-5841)						
	【隊長】 武井孝夫 (1)							
	(副自治会長) (会計) (総務部長) (公民館長)							
	【副隊長】 田中清志 (2) 久保田聡 (6) 吉池英之 (2) 柳沢 進 (5)							
隊員	(第1副ブロック長) (第2副ブロック長) (第3副ブロック長) (第4副ブロック長) (第5副ブロック長) (第6副ブロック長) (第7副ブロック長) (第8副ブロック長)							
	金子厚志 平塚直也 横山 慎 田守竹夫 大和正輝 堀田昌志 吉池敏彦 古田春江							
	(防火管理者) 平田敬一 (2)							

情報伝達班	(公民館主事)	【班 員】 〈ブロック長・班長〉
【班 長】 田沼 忍 (1)		

消防水防班	(防火管理者)							
	【班 長】 平田敬一 (2)							
	(第6分団)							
【副班長】 中澤政彦 (5)	大和隼人 (第六分団)	【班 員】 〈出動可能な自治会員〉						

避難誘導班									
		(公民館長)							
【班 長】		柳沢 進 (5)							
【副班長】		(第1ブロック長)	(第2ブロック長)	(第3ブロック長)	(第4ブロック長)	(第5ブロック長)	(第6ブロック長)	(第7ブロック長)	(第8ブロック長)
		関 昌彦	小松隆明	松浦 舞	鈴木由美子	中澤徳士	滝澤 修	柳沢伸二	中澤泰明

救護救出班

	(生活環境部長)	(ふれあい部長)						
【班 長】	古田春江 (8)	大和正輝 (5)						
	(生活環境部員)	(生活環境部員)	(生活環境部員)	(生活環境部員)	(生活環境部員)	(生活環境部員)	(生活環境部員)	(生活環境部員)
【副班長】	真部正行(1)	涌井芳久(2)	渡邊裕昭(3)	竹田 透(4)	菊地亮太(5)	滝澤雄一(6)	田中 功(7)	島川雄二(8)
	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)	(交通安全部委員)
【班 員】	降旗久男(1)	山本哲也(2)	中沢 茂(3)	齋藤 茂(4)	吉池哲也(5)	相馬幸彦(6)	甲田 翔(7)	横沢安弘(8)
【班 員】	〈出動可能な自治会員〉							

給食給水班	(副公民館長)		(も〜いい会)			
	【班 長】	石崎広志 (6)	【副班長】	吉原静枝 (6)		
		(健康推進委員)	(健康推進委員)	(健康推進委員)	(健康推進委員)	(青少年健全育成会長)
	【班 員】	宮下和彦(1)	中澤史典(3)	橋本和樹(4)	西沢 忍(8)	金井かおり(2) 石井祐里(6)
	【班 員】	〈出動可能な(小中学校PTAと公民館女性クラブ員)〉				[令和8年2月まで] [令和8年3月から]

防 犯 班		(防犯部長)							
	【班 長】	平塚直也 (2)							
		(安全部長)							
	【副班長】	吉池敏彦 (7)							
		(防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員) (防犯指導委員)							
【班 員】	秋山憲司(1)	寺田貴志(2)	中澤史典(3)	宮島英雄(4)	田中正一(5)	大倉靖史(6)	龍野邦子(7)	岩崎春江(8)	
【班 員】	〈出動可能な自治会員〉								

災害復旧班

	(土木部長)							
班 長	金子厚志 (1)							
	(土木部員)	(土木部員)	(土木部員)	(土木部員)	(土木部員)	(土木部員)	(土木部員)	
副班長	翠川博之(1)	小坂井一彦(2)	西澤 雄(3)	西沢俊郎(4)	高橋裕樹(5)	児玉文洋(6)	依田栄子(7)	宮沢一成(8)
班 員	〈出動可能な自治会員〉							

通 報 機 関	上田消防署 119 (緊急以外は0268-26-0119)	上田警察署 110 (緊急以外は0268-22-0110)
	上田市役所 0268-22-4100	上田ガス 0268-22-0454 中部電力上田支社 0120-984-536

◎隊員をお願いした皆様には、有事の際、ご協力をよろしくお願い致します。

公民館活動について

公民館長 柳沢 進



少しづつ寒さが緩み春の訪れを感じる季節となりました。皆様におかれましては、健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

令和七年度の尾寄さんよりご指名頂き令和八年度の公民館長を務めさせて頂くこととなりました。この大任に身の引き締まる思いです。

経験不足で、至らぬ点も多いと思いますが、精一杯務めて参りますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。幸にも副館長に石崎広志氏、主事に田沼忍氏、会計に村田豊氏また各ブロックからは、優秀な運営委員さんを、選出していただきました。青少年育成会長様、小学校PTA支部長様、中学校PTA支部長様や各クラブ長様を合わせて総勢30名で、公民館運営に取り組んで参ります。上田わっしよい、中之条ふれあい夏祭

り、敬老祝賀会等の運営は、自治会協議会と連携して楽しく行いたいと思いますので地域の方々のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、昨年大変ご尽力いただきました尾寄旧公民館長をはじめ旧運営委員の皆様、中之条区民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし就任の挨拶とさせていただきます。

本年度行事予定

◆体育事業

ベタンク交流大会 (六月)
モルック大会 (十月)

◆文化活動

道祖神祭り (一月)
上田わっしよい (七月)
ふるさと夏祭り (八月)
各クラブ活動報告会 (十月)

城南地区文化祭 (十月)

しめ縄教室 (十二月)

◆社会教育活動

青少年健全育成懇談会 (六月)

人権懇談会 (十月)

◆他、各部委員会活動

令和八年度公民館役員及び運営委員 (敬称略)

自治(運営)委員

館長 柳沢 進 (第五)
副館長 石崎広志 (第六)
主事 田沼 忍 (第一)
会計 村田 豊 (第七)

第一ブロック 中村 和代

第二ブロック 滝沢幸次郎

第三ブロック 古平 晴夫

第四ブロック 吉池 英之

第五ブロック 梶原 崇寛

第六ブロック 北村 善紀

第七ブロック 田中 千広

第八ブロック 萩原 克典

第九ブロック 山口 幸司

第十ブロック 藤松 則子

第十一ブロック 小林 久人

第十二ブロック 飯嶋 昭博

第十三ブロック 北澤 勇太

第十四ブロック 宮坂晃(ますみ)

第十五ブロック 京田 賢一

第十六ブロック 山田 芳子

青少年健全育成会長 石井 祐里

◆公民館クラブから

●会員募集とお知らせ●

『ソフトボールクラブ』

現在部員二十四名、楽しく活動しています。

☆令和八年度活動予定

古戦場グラウンドナイター

水曜日六試合 各種大会
中之条に在住しているか、もしくは勤務している方の入部をお待ちしております。

『花と緑の会』

西澤 和也

「花と緑の会」は二十五年位前、会が発足しました。以前は「盆栽クラブの会」の名で活動していましたが盆栽といえはお年寄りの道楽と考えていた方がおられましたので若返りの理由で「花と緑の会」に変更しました。現在は種々の草花を作って楽しんで、心を慰めてあたたい気持ちを与えてくれる植物全般の会にしようと思いい「花と緑の会」に名称を変更しました。

『中之条囲碁クラブ』

中沢 守人

囲碁は子供からお年寄りまで誰でも楽しめるゲームです。ルールはいたって簡単ですが、その先に無限に奥の深い世界が広がっています。毎週土曜日に公民館の貴賓室で対局を行っています。初めての方も大歓迎です。土曜の午後一時以降にきていただければ、ルールの説明と対局の相手をさせていただきます。初心者向けの小さい盤も用意していますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

『カラオケクラブ』

神谷 重子

カラオケクラブは、毎月第

二、第四木曜日の午後一時半より三時までCDを先生に、最新曲の練習をしております。上田歌謡グループにも加入しており、「カラオケジョイジョイ」にて他のクラブの皆さんと年に数回楽しんでおります。よい刺激にもなります。和気あいあい、楽しいクラブです。皆様の御加入をお待ちしております。

『もーい会』

吉原 静枝

童謡・唱歌を愛する「もーい会」です。

今年も「一期一会」にお邪魔して、皆さんと一緒に歌う予定です。

三月から一二月まで毎月第三木曜日午後一時半から二時半まで、中之条公会堂の大広間で練習しております。皆様のご入会をお待ちしております。

『なかんじよ絵手紙クラブ』

須崎 博雄

今年から開催時間の一部を変更しました。毎月第一・第三水曜日十二時四十五分から一時間程度行っています。

絵てがみに興味のある方はもちろん、おしゃべり・お茶飲みだけの人も歓迎します。是非一度、覗いてみてください。また、作品はコミュニティホール入口の壁に飾っておりますのでご覧下さい。

道祖神祭

一月下旬に各地区で道祖神祭が行われました。2017年発行の「中之条誌」(125p)に、道祖神祭のことが次のように書かれています。

「昭和38年(1963年)以来休止となっていた道祖神祭が、昭和52年(1977年)から、中之条公民館の指導により復活し、PTAと育成会が主催で小学生を対象に行われるようになった。小屋作り、祭の触れ回り、参拝者の接待など体験学習の場となっている。宵祭りの翌日は保護者の手による昼食会とお楽しみ会が行われる。平成20年代にも途切れることなく毎年行われている。」

しかし、2020年2月新型コロナウイルス感染症のパンデミックが起こり二年間で全世界に蔓延しました。道祖神祭もこの影響を受け、やむなく中止あるいは形を変え縮小する形で行われてきています。

もともと道祖神は、村の外側からやって来ると考えられていた災いや疫病を防ぐために村の境界に祀られ、地域を守るための信仰の対象となっ

てきました。また、道の神様として人々の往来の安全や無病息災を祈ってきました。

近年の道祖神祭は、宗教的な意味合いは少なくなり、子供たちの楽しみの行事となっています。友達と一緒にする準備や遊び、道祖神の触れ回りやお札配りの中で、地域の人たちとの交わりを直接肌で感じる良い機会でもあります。

道祖神祭の体験から地域の一体感を感じた子供たちは、周りの人に感謝し、自分のことだけでなく皆のことを考えられる優しい立派な大人になってくれることでしょう。

最後に、地域の絆を深めるこの貴重な伝統を守るためにご尽力いただきましたPTA役員、棟梁はじめ子供たちと保護者の皆様に深く感謝いたします。



中之条の旧道祖神祭風景

各ブロック道祖神の様子



▲第二ブロック道祖神



▲第一ブロック道祖神



▲第二ブロック道祖神



▲6、7、8ブロック合同道祖神▶



おくやみ

令和七年にお知らせできなかった方を先にお知らせします。

令和七年一月

第三ブロック 田中恒夫さん

令和八年一月

第八ブロック 福沢 亘さん

二月

第一ブロック東 みどりさん

第一ブロック池田絵津子さん

慎んでご冥福をお祈りいたします。

(合掌)

令和八年二月末現在

編集後記

千曲藻「第一八八号」は、いかがでしたでしょうか。今号は、伝統ある「中之条道祖神祭り」の特集を組みました。この「伝統文化」をいつまでも伝え続けていければと取材をしながら感じております。

今後とも地域の素晴らしい魅力を伝えられたらと考えております。乞うご期待ください。今号から左記委員にて編集を行って参ります。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

(編集委員 吉池英之)

編集委員

第一ブロック 関 正彦

第二ブロック 小松 隆明

第三ブロック 松浦 舞

第四ブロック 鈴木 由美子

第二ブロック 吉池 英之